



# 学校だより

11月号

令和3年(2021年)

10月29日

横浜市立洋光台第二小学校

創立50周年記念 YSF 実施 そしていよいよ50周年事業が本格的に始動します

学校長 高島 典子

朝から秋晴れの晴天の下、創立50周年記念 YSF が10月23日(土)に無事開催されました。10月4日から通常登校となって3週間での実施は、練習時間が十分に確保できたとは言えず不安もありましたが、児童も職員も精一杯取り組み、充実したものになりました。低学年の聖火リレーや、高学年の応援団、リレーもプログラムに入ったことで児童に活気がでたように感じました。初めて参加した1年生からは、「もっと運動会やりたい。」「もう一回踊りたい。」「楽しかった。」「もう一回走りたい。」などの声が私のところまで届いてきました。しかしながら、応援で思い切り声の出せない状況や、6学年全員が一堂に集まっていた YSF ではなかったため、つくづく「ああ、来年こそは皆で一緒に盛り上げられる YSF を実施したい。」と思いました。しかし、児童一人一人は精一杯本気を出して徒競走を走り、演技を行いました。その姿はとても輝いていたと思います。何はともあれ、通常登校が復活し、緊急事態宣言が解除されたことで実施できた YSF、多くの保護者の方々にご参会いただき、心より感謝申し上げます。

さて、いよいよこれから各学年の校外学習や修学旅行、そして区の児童音楽会やHMF、創立50周年記念事業と、様々な行事が目白押しの11月が始まります。運営委員会をはじめ、高学年の各児童委員会も様々な取り組みを計画しています。創立50周年記念児童集会(11/19)や HMF(11/27AM)、記念式典(11/27PM)もとても楽しみにしています。

10月26日の朝会では、運営委員会と新聞委員会が作った50周年を祝うケーキへの代表児童によるロウソク立てや、環境委員会の記念植樹の案内が行われました。また、学区にある「はまぎんこども宇宙科学館」の館長である的川 泰宣(まのがわ やすのり)様



と学校とを直接つないでのオンラインによる50周年特別授業も計画されています。(11/18) 的川館長は JAXA の名誉教授であられ、工学博士でもあります。宇宙活動の「語り部」であり「宇宙教育の父」と呼ばれ著書も多数です。児童から質問内容を集め、



それを何う形で授業を進めていこうと考えています。この、的川館長への質問内容と、記念植樹の名前は児童へ募集することとなり校長室の前にボックスが置かれています。是非応募してください。